

下蒲刈地区生活バスの見直しについて

1 下蒲刈地区生活バス概要

運行事業者	ひまわり交通株式会社
路線数及び経路	路線：1路線2系統，経路：大地蔵西－見戸代棧橋・改善センター
バス車両台数	2台（市所有1台（29人乗り），事業者所有1台（予備車））
運行回数	平日：11往復，土日祝日：8往復
運休日	年末年始（12月28日～1月3日）
運賃	1乗車200円均一（小学生以下は100円均一）
これまでの経緯	<p><運行事業者></p> <p>S48.06～H15.02 下蒲刈町営バス</p> <p>H15.03～H20.03 株式会社船漕</p> <p>H20.04～ ひまわり交通株式会社（事業譲渡）</p> <p><運賃></p> <p>H26.04～ 運賃改定（70円～120円→140円均一）</p> <p>H28.04～ 運賃改定（140円均一→200円均一）</p>

2 下蒲刈地区生活バス利用者数等推移

(単位:円,人)

		H29決算	H30決算	R元決算
下蒲刈	旅客数	9,679	8,810	7,668
	(内優待利用者)	(5,606)	(4,864)	(3,773)
	運行収入 ①	1,207,690	1,049,760	961,280
	運行経費 ②	13,448,237	12,729,654	13,542,597
	損益 ①－②	▲ 12,240,547	▲ 11,679,894	▲ 12,581,317
	経常収支率①/②※	12.6%	11.4%	9.9%
	市負担金(補助金)	12,163,949	11,495,285	12,581,317
	旅客1人当たり	1,257	1,305	1,641
	人口1人当たり	8,453	8,176	9,190
	事業者負担	76,598	184,609	0
	県補助金	0	0	0
	年度末(3月)人口	1,439	1,406	1,369

※下蒲刈地区については、PASPYシステムを導入していないため、いきいきパス利用者に適用される優待料金と運賃との差額分が市から補填されていません。このため、経常収支率を算出する際は、経常収益に優待負担金相当額を加算し計算しています。



下蒲刈地区生活バス 運行時刻表

12月28日~1月3日は運休

■大地蔵西⇒見戸代棧橋方面行き

令和元年10月1日改正

	大地蔵西	臼井商店前	大地蔵中央	大地蔵東	梶ヶ浜海水浴場	住吉浜病院前	支所前	吉川回漕店前	三之瀬中	保育所	中学校	改善センター	中新開	三叉路	見戸代	見戸代棧橋
1便×	6:05	6:06	6:07	6:08	6:09	6:10	6:11	6:12	6:13	6:14	6:15	6:16	6:17	6:18	6:19	6:20
2便	6:35	6:36	6:37	6:38	6:39	6:40	6:41	6:42	6:43	6:44	6:45	6:46	6:47	6:48	6:49	6:50
3便	7:15	7:16	7:17	7:18	7:19	7:20	7:21	7:22	7:23	7:24	7:25	7:26	7:27	7:28	7:29	7:30
4便	7:50	7:51	7:52	7:53	7:54	7:55	7:56	7:57	7:58	7:59	8:00	8:01	8:02	8:03	8:04	8:05
5便△	9:00	9:01	9:02	9:03	9:04	9:05	9:06	9:07	9:08	9:09	9:10	9:11				
6便	12:10	12:11	12:12	12:13	12:14	12:15	12:16	12:17	12:18	12:19	12:20	12:21	12:22	12:23	12:24	12:25
7便	13:35	13:36	13:37	13:38	13:39	13:40	13:41	13:42	13:43	13:44	13:45	13:46	13:47	13:48	13:49	13:50
8便△	14:35	14:36	14:37	14:38	14:39	14:40	14:41	14:42	14:43	14:44	14:45	14:46				
9便	16:25	16:26	16:27	16:28	16:29	16:30	16:31	16:32	16:33	16:34	16:35	16:36	16:37	16:38	16:39	16:40
10便×	17:20	17:21	17:22	17:23	17:24	17:25	17:26	17:27	17:28	17:29	17:30	17:31	17:32	17:33	17:34	17:35
11便×	18:25	18:26	18:27	18:28	18:29	18:30	18:31	18:32	18:33	18:34	18:35	18:36	18:37	18:38	18:39	18:40

×は、土日祝日は運休 △は、改善センター止め

■見戸代棧橋⇒大地蔵西方面行き

	見戸代棧橋	見戸代	三叉路	中新開	改善センター	中学校	保育所	三之瀬中	吉川回漕店前	支所前	住吉浜病院前	梶ヶ浜海水浴場	大地蔵東	大地蔵中央	臼井商店前	大地蔵西
1便×	6:20	6:21	6:22	6:23	6:24	6:25	6:26	6:27	6:28	6:29	6:30	6:31	6:32	6:33	6:34	6:35
2便	7:00	7:01	7:02	7:03	7:04	7:05	7:06	7:07	7:08	7:09	7:10	7:11	7:12	7:13	7:14	7:15
3便	7:35	7:36	7:37	7:38	7:39	7:40	7:41	7:42	7:43	7:44	7:45	7:46	7:47	7:48	7:49	7:50
4便	8:10	8:11	8:12	8:13	8:14	8:15	8:16	8:17	8:18	8:19	8:20	8:21	8:22	8:23	8:24	8:25
5便	11:00	11:01	11:02	11:03	11:04	11:05	11:06	11:07	11:08	11:09	11:10	11:11	11:12	11:13	11:14	11:15
6便	12:55	12:56	12:57	12:58	12:59	13:00	13:01	13:02	13:03	13:04	13:05	13:06	13:07	13:08	13:09	13:10
7便	14:20	14:21	14:22	14:23	14:24	14:25	14:26	14:27	14:28	14:29	14:30	14:31	14:32	14:33	14:34	14:35
8便	16:10	16:11	16:12	16:13	16:14	16:15	16:16	16:17	16:18	16:19	16:20	16:21	16:22	16:23	16:24	16:25
9便	17:05	17:06	17:07	17:08	17:09	17:10	17:11	17:12	17:13	17:14	17:15	17:16	17:17	17:18	17:19	17:20
10便×	18:10	18:11	18:12	18:13	18:14	18:15	18:16	18:17	18:18	18:19	18:20	18:21	18:22	18:23	18:24	18:25
11便×	18:40	18:41	18:42	18:43	18:44	18:45	18:46	18:47	18:48	18:49	18:50	18:51	18:52	18:53	18:54	18:55

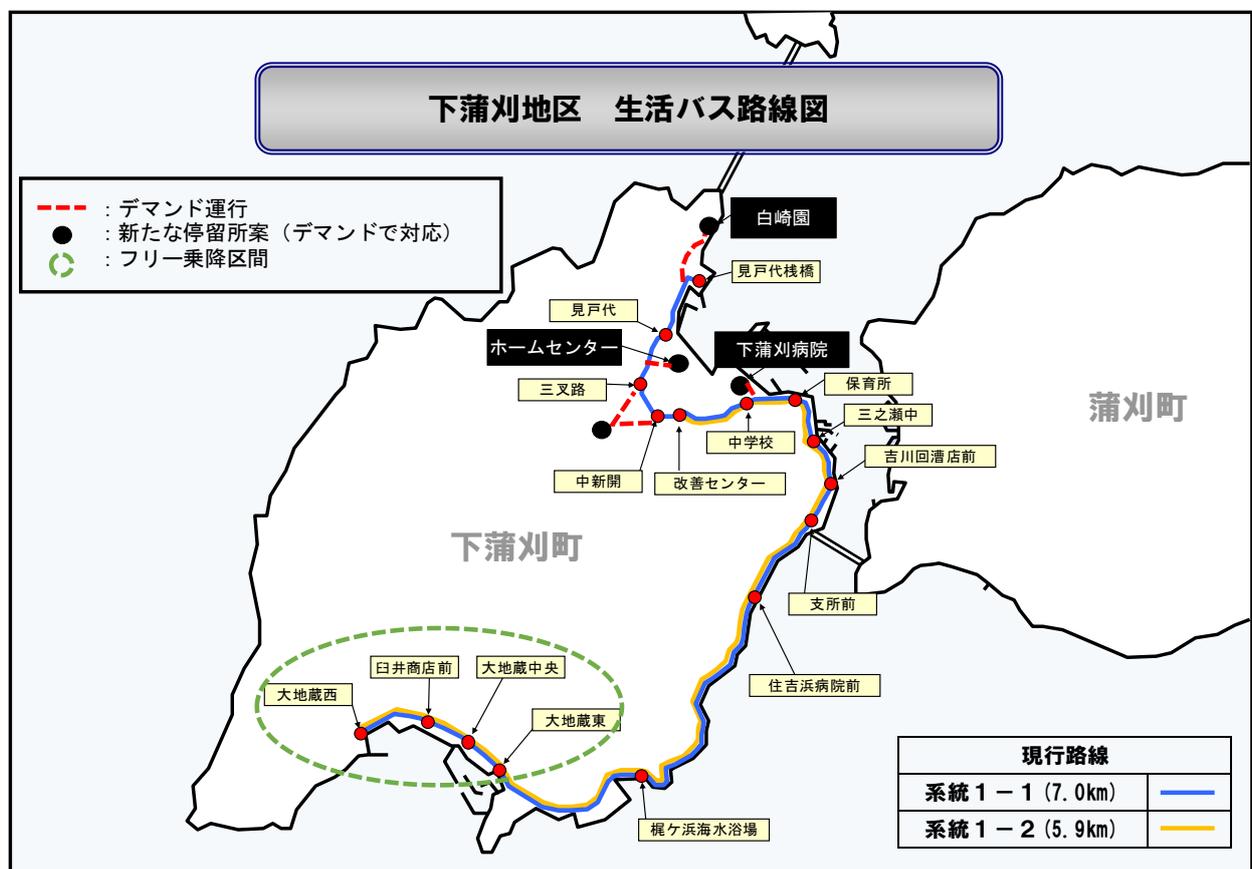
×は、土日祝日は運休

3 実証実験概要

令和元年度に呉高専の神田研究室の協力を得て、下蒲刈地区全世帯を対象に実施したアンケート結果（別紙1参照）を踏まえ、令和2年度には次のとおり実証実験を行い、令和3年4月からの新たな形態を決定することとします。

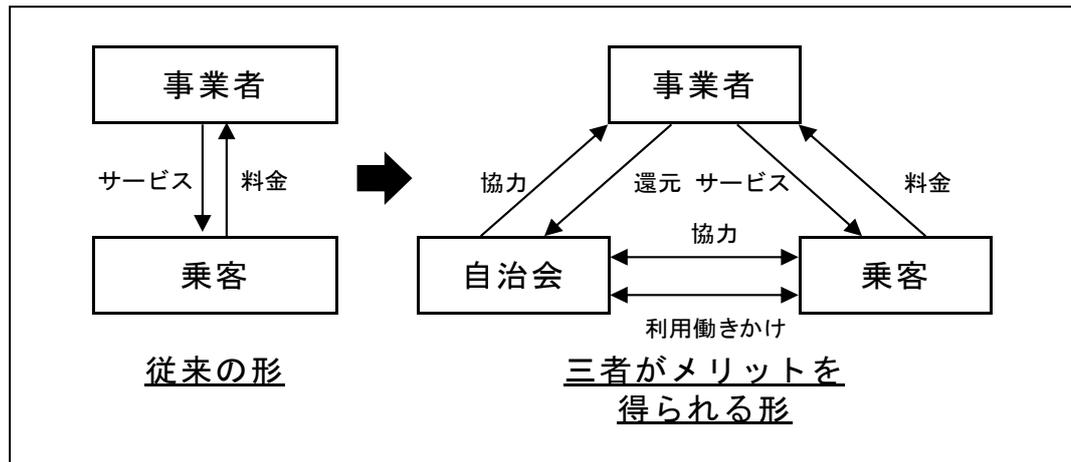
(1) デマンド型運行等の導入

- アンケートでは、デマンド型交通の事前予約が高齢者には難しいという点が指摘され、路線バスとデマンド型交通の支持される割合はほぼ同じという結果となった。
- このため、10人乗りの小型車両を導入（令和2年10月頃）後、11月に実証実験として下島地区の一部区域でデマンド型運行の実施と、実施前後における効果検証を行い、令和3年4月の導入可否を判断します。
- あわせて、大地蔵地区においては、フリー乗降を導入します。（下図参照）



(2) 乗り放題運賃（定額運賃）の導入

- 定額運賃については、一般利用を月額2,000円、いきいきパス利用者を月額1,500円で設定し、実証実験による効果検証を行い、令和3年4月の導入可否を判断します。
- 従来の交通事業者と利用者との関係の中に自治会を組み込み、乗り放題運賃の利用を促す声かけや利用者の取りまとめの協力をいただくことで、公共交通を地域全体で支える新たな仕組み（下図参照）の構築を目指します。また、運賃収入の一部を地域に還元し、協力に対してメリットが生まれるような仕組みについても併せて検討します。



4 スケジュール

- | | |
|--|---|
| <p>令和2年 6月 呉市地域公共交通協議会への報告
(アンケート結果概要, 実証実験概要)
呉市議会総合交通対策特別委員会への報告
(アンケート結果概要, 実証実験概要)</p> <p>9月 呉市地域公共交通協議会での承認
(実証実験概要, 運行計画案)
呉市議会への資料提供
(実証実験概要, 運行計画案)
運行計画届出 (定額運賃及びデマンド運行)</p> <p>11月 実証実験 (定額運賃・デマンド運行) ※小型車両導入後</p> <p>令和3年 1月 下蒲刈地区自治会連合会及び住民説明 (実証実験結果, 運行計画案)
呉市地域公共交通協議会での承認 (運行計画案, 実証実験結果概要)
呉市議会への資料提供 (令和3年4月からの運行計画, 実証実験結果概要)</p> <p>2月 運行計画届出</p> <p>4月 新たな形態による運行開始</p> | <p>【自治会への協力依頼内容】</p> <p>①乗り放題券購入の勧奨
②乗り放題券購入の取りまとめ</p> |
|--|---|

下蒲刈地区生活バスに関するアンケートについて

1 アンケート内容

次の項目について、アンケートを実施

- ①属性、②生活バスの利用状況、③下蒲刈地区の交通、
- ④一般路線バスとデマンド型交通の利用、⑤乗り放題運賃導入の場合の利用

2 アンケート結果（概要）

(1) 回収数

304枚（23.0%）※配布は1,320枚（660世帯×2枚）

(2) 属性

- 性別は、男性40.1%、女性59.9%
- 年代は、70代、60代、80代で全体の約81%
- 居住地は、下島地区55.8%、大地蔵地区34.1%、三之瀬地区10.0%

(3) 生活バスの利用状況

- 普段の生活でよく行く場所（島内）
 - ①病院（33.7%）、②コメリ（15.1%）、③三之瀬（12.1%） など
- 普段の生活でよく行く場所（島外）
 - 目的別：①病院（20.3%）、②スーパー・薬局（14.7%） など
 - 場所別：①広（56.9%）、②呉市内（28.0%）、③広島（6.5%） など
- 生活バスの利用頻度
 - ①ほとんど利用しない（64.9%）、②月に1回程度（9.9%）、
 - ③週に1回程度（8.5%） など
- 生活バスの利用目的
 - ①通院・リハビリ（30.0%）、②買い物（20.2%）、
 - ③公共施設（15.5%） など
- 普段の身近な交通
 - ①自分で運転（51.0%）、②バス（31.6%）、
 - ③他人の車に同乗（22.0%） など

(4) 下蒲刈地区の交通について

- 回答者の約90%は、自動車が運転できなくなった時の交通手段が心配と回答
- 将来自動車を運転できなくなった時にバスを利用すると回答した人は約88%
- 地域の移動にはバスが必要だと感じると回答した人は約86%
- バスの維持のために地域の皆で乗って支えなければならぬと回答した人は約80%

(5) 一般路線バスとデマンド型交通の利用について

- 両者の値段が変わらない場合の利用は、「一般路線バスの方が良い」が42.0%、「デマンド型交通の方が良い」が39.2%

- 目的地までの所要時間は同じだが、路線バスの方がバス停まで歩く時間が長い条件の場合、「一般路線バスの方が良い」が50.2%、「デマンド型交通の方が良い」が49.8%
- デマンド型交通の方が目的地までの所要時間はかかるが、バス停までの歩く距離が短い条件の場合、「一般路線バスの方が良い」が46.0%、「デマンド型交通の方が良い」が54.0%

※デマンド型交通の方が支持されると予想していたが、デマンド型交通の事前予約が高齢者には難しいという点が敬遠され、路線バスとデマンド型交通の支持される割合はほぼ同じという結果となった。

(6) 乗り放題運賃導入の場合の利用について

- 全体的な傾向として明らかに月額で支払うことに比べ、年額で支払うことに抵抗を示す回答者が多い。
 設定月額料金：1,500円, 2,200円, 4,000円
 設定年額料金：15,000円, 22,000円, 40,000円
- 定期券と地域会員制チケットの名称の違いによる購入意向の変化は見られなかった。
- 定期券と定期券（地域還元型）の中で変化は見られなかった。
- 地域会員制チケットと地域会員制チケット（地域還元型）の名称の違いによる購入意向は、月額4,000円の項目においては購入率が地域還元型の地域会員制チケットが下回ったが、それら以外の5つの金額においては地域還元型の方が購入の割合が高くなった。
- ※一概に名称や地域還元型を取り入れることで、購入意向に変化を与えるとは言いがたく、慎重に検討していく必要がある。